

古木家文書から 伊能忠敬測量隊の記録を発見

～つる舞の里歴史資料館で展示

つる舞の里歴史資料館に寄託された古木家文書の中から、江戸時代後期の測量家で日本全国の測量を行い、「大日本沿海輿地全図」の編纂に携わったことで知られる伊能忠敬(1745、延享2年～1818、文政元年)にかかわる文書がみつかりました。

伊能忠敬による測量は、1800(寛政12)年から17年を費やし、第1次から第10次にわたり行われました。地域にかかわる測量は、1815(文化12)年から1816(文化13)年の第9次の測量ですが、伊能忠敬は高齢であったことから、同測量には下役や内弟子の進言で参加はしませんでした。

このほど発見された、天文方下役長井甚左衛門を隊長と

する11人の測量隊の行動が記された記録は、「村方書上ケ品々控」(1804、文化元年～1816、同13年)にある「天文方先触写」(1816、文化13年)などの文書から知られるものです。同測量隊は矢倉沢往還を測量し、1816(文化13)年3月18日に下鶴間宿に到着したことが明らかになりました。

このことは、伊能忠敬筆の「測量日記」第28巻にも同日に下鶴間宿に宿泊したことが記されていますが、初めて受け入れ側の地元の記録で確認することができました。

これまでは、横浜市緑区の「道順等申渡」(1815、文化12年)が知られていましたが、同文書では幕府老中から人馬の提供や機器の運搬、地理案内などが指示された「御

証文写」や「村方より書上ケ本書控」(村の概況を書き上げた文書、などがそろって残されている、とても貴重な資料となります。また、相模地域では、他にほとんど例をみません。

◇

つる舞の里歴史資料館では、「天文方先触写」、「御証文写」、「村方より書上ケ本書控」などのほか、千葉県佐原市教育委員会の協力により「測量日記」第28巻の写しなどをパネルや写真で展示します。

と き 12月7日(火)～来年初旬
3月31日(金)
(月曜日および年末年始を除く)

詳しくは市教育委員会社会教育課文化財保護担当 ☎(26)0522510。

厚木基地騒音対策 協議会開催

政府と米国大使館に要請書を提出

空母キティホークが11月10日に横須賀に入港しました。入港に先立ち、米空母艦載機が激しい騒音を伴って厚木基地に飛来しました。

このため、「いったい何事が起きたのか」「再びジェット機の騒音が始まるのか」などの苦情が市に寄せられました。

このような状況の中、県と大和市など厚木基地周辺7市

の首長などで構成する「厚木基地騒音対策協議会」の総会が11月12日に開催され、NLPの硫黄島への全面移転と基地開放日に実施される艦載機の展示飛行(デモンストレーションフライト)の全面廃止を政府と在日米海軍に求める要請書が採択され、また今後の運動展開へ向けた活発な議論が交わされました。

現在NLPは、国が提供し

た硫黄島で約90%が実施されていますが、厚木基地でも依然として訓練が行われており、「基地周辺住民の『静かな夜』という切なる願いは実現されていない」として、NLPの硫黄島全面移転実現に向け、更なる努力を国などに求めました。

また、展示飛行についても、基地周辺住民に深刻な騒音被害と墜落の危険性をもたらす

ものとして、その全面廃止を引き続き強く求めることが確認されました。

総会終了後、同協議会は政府や米国大使館に、また11月16日には、厚木航空施設司令官に、11月22日には在日米海軍司令官に対して、NLPの硫黄島全面移転と展示飛行の全面廃止を求める要請書を提出しました。

要請に対し、政府からは

「NLPについては、できる限り硫黄島で実施するように最大限の努力をする。展示飛行については、地元の意向を尊重し、今後も機会あるごとに米軍に対して強く申し入れていく」などの回答がありました。

◇

問い合わせは市役所基地対策課 ☎(26)53100。

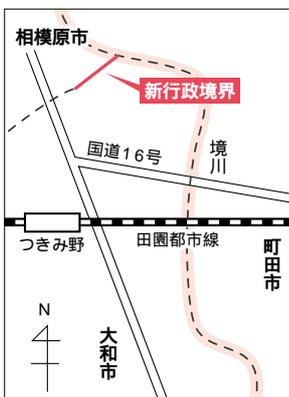
行政境界が変更されました

大和市と相模原市、町田市の行政境界が12月1日から変わりました。変更になったのは、市北東部の境川から西へ約1400m余りの場所です。(左図)

これまで、境川の改修により三市の境界は、川を隔てて出たりへこんだりして、わかりにくくなっていました。

市に關係する土地の移動と面積は、大和市から相模原市へ移る土地が849・21㎡、また町田市から大和市へ移る土地が849・23㎡で、ほぼ等面積の交換となりました。

詳しくは総務課文書法制担当 ☎(26)535550。



このため、改修後の河川を行政境界にして、すっきりさせようと、三市では数年前から作業を進めてきました。

今回の変更による本

「米」作文コンクール 入賞作品決まる

大和市地場農産物消費拡大推進協議会青木稔会長主催の第3回「米作文コンクール」が開催され、次の入賞作品が選ばれました。

同コンクールは、児童の米に対する意識を高め、日本型食生活の定着と、米の消費拡大を図ることを目的に開催されています。

今年は184作品の応募がありました。

入賞作品は次のとおりです。(敬称略)

◎優秀賞

- 『知らなかつたお米のこと』 三好由紀(茨谷小5年)
- 『お米のふしぎ』 杉江美紀(緑野小3年)

◎優良賞

- 『私達の米』 鈴木麻由美(林間小6年)
- 『つちやんのおいめ(つちやんのおもてん)』 小本曾未弥(緑野小1年)
- 『お米とわたし』 山口朝子(緑野小2年)
- 『米作りにつれてみて』 堀倉友加(福田小5年)
- 『いねからごはんへ...』 清水亜希子(引地台小5年)

◎佳良賞

- 『はじめてたいたいごはん』 廣枝篤志(桜丘小2年)

『米』 山田恵実(茨谷小5年)

『お米とぼく』 米元成吾(西鶴間小4年)

『お米とわたし』 山崎友加理(緑野小3年)

『ごはん、お米とわたし』 恒吉泉(引地台小3年)

『ごはんお米とぼく』 磯野和也(引地台小3年)

『ごはん・お米とぼく』 近藤大輔(引地台小5年)

『おこめとわたし』 齋藤倫世(深見小2年)

『おこめと友だち』 中村紗良(西鶴間小2年)

『お米とわたし』 お米の大切さ 近藤桃子(緑野小6年)

『米』 山本祐樹(福田小3年)

『ごはんを何かにつけたとき』 吉田有花(下福田小2年)

『このようにおこめができるのよ』 荒川枝美(下福田小2年)

『お米について』 椎原拓子(下福田小5年)

◇

お問い合わせは市役所農政課

政担(26)051-3221。

政担(26)051-3221。

政担(26)051-3221。

政担(26)051-3221。

交通安全ポスターコンクール 入選作品決まる



市では、多発する交通事故から子どもたちを守り、交通安全に対する意識を高めてもらうこと、毎年市内の小学4～6年生を対象に、交通安全ポスターコンクールを行っています。

今年度は929点の応募があり、審査の結果、南林間小学校6年の芦澤宗さんの作品が、最優秀賞に選ばれ、優秀賞も決まりました。

賞30点とともに、11月27日に行われた大和市交通安全推進大会で表彰されました。なお、芦澤さんの作品は、今後、交通安全のPRに活用されます。

年末の交通事故防止運動
12月11日(土)～20日(月)

「無事故で年末・笑顔で新年」

年末は飲酒の機会の増加から交通事故が多くなります。交通安全ルールを守り、交通事故のない年末年始を迎えましょう。

◇
お問い合わせは市役所交通安全対策課交通安全担当(26)051181。

大和市立病院 職員(薬剤師)募集

来年4月1日付採用予定

◎人員／資格 一人／昭和49年4月2日以降の生まれで、薬剤師資格を有する人または来年度資格取得見込みの人

◎勤務内容 月～金曜日、午前8時30分～午後5時(夜間休日の宿日直有)

◎応募方法 12月20日(月)(必着)までに、資格のある人は①履歴書(A3サイズ・写真貼付)、②薬剤師免許証の写しを、また、取得見込みの人は①履歴書(A3サイズ・写真貼付)、②卒業(見込み)証明書、③成績証明書を直接または郵送で〒242-8600

2深見西8-3-6市立病院総務課へ。

◎選考方法 書類選考、小論文(専門課題1題、一般課題1題)、個別面接

※第一次選考は来年1月14日(金)午前9時30分、市立病院で。

※第一次選考の結果は、合否にかかわらず来年1月21日(金)までに通知します。

◇
お問い合わせ・募集案内の請求は同病院総務課(26)051181。